

プロの技術体感



卓球の国際プロツアーに参戦している酒井市出身の酒井春香選手(24)＝ミキハウス、大阪府八尾市＝の卓球教室が10日夜、同市の広野小学校体育館で開かれ

地元の小中学生約20人がプロの技の一端を学んだ。酒井選手は1991年生まれ。黒森小6年の時、全日本卓球選手権ホープスの部（小学5、6年）で優勝

川南スポーツクラブ準備委

酒井選手（酒田市出身）と“対戦”

小中学生対象に卓球教室

し頭角を現した。大阪府の強豪・四天王寺羽曳丘中、

や神経系トレーニングで軽く汗を流した後、1対1で

「今度は勝ちたい」と話して
いた。

今回の教室は、総合型地
域スポーツクラブの設立を
目指し、諸活動を繰り広げ
ている「川南スポーツクラ
ブ設立準備委員会」（加藤
雅広会長）の主催。加藤会
長と酒井選手の父親が知り
合いという縁で、昨年に引
き続き実現した。

鶴岡、寒河江の 月山道の安全

合同交通安全サミット

鶴岡地区安全運転管理者
協議会（難波眞一 会長）と
寒河江西村山地区安全運転
管理者協議会（角田裕一 会

月山道路の交通量が増える夏の行楽シーズンを前に、両地区の各関係機関が一堂に会して情報を交換し、事故防止を図るうど2009年に始まった。今年で4回目。

酒井選手（左）の指導で児童・生徒がプロの技を学ぶ
だ卓球教室

۷۰

国道維持出張所、寒河江国道維持出張所からは年間を通しての事故

鶴岡、寒河江の安管協

月山道の安全考える

合同交通安全サミット

長）合同の「月山道路交通安全サミット」が8日、鶴岡市朝日庁舎で開かれた。岡市朝日庁舎で開かれた。鶴岡市と西川町を結ぶ国道112号（月山道路）の交通安全について事故状況と課題を把握した。

月山道路の交通量が増えた夏の行楽シーズンを前に、両地区の各関係機関が一堂に会して情報を交換し、事故防止を図ろうと2009年に始まった。今年で4回目。

今年は、両地区から約70人が出席。初めに難波会長が「日本一安全な道路の実現に向けて意義ある会合にしよう」とあいさつ。月山道路を管理する国交省月山

全員と対戦。参加者はどん
な球でも拾つて返すプロの
妙技に感心していた。